

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

b. IT 実装支援

当社は、各店舗の業務内容や課題に応じた医療 DX を推進し、調剤業務の効率化及び医療安全の向上に取り組めます。

メディチ薬局では、電子処方箋システム、オンライン資格確認及び電子薬歴との連携に対応した調剤レセプトコンピュータ（レセコン）システムを導入し、処方箋受付から薬歴管理、レセプト請求までの業務をデジタル化することで、事務作業の効率化と業務負担の軽減を図ります。

また、大曲店では、調剤監査支援システム「アテルノ 2」を導入し、薬剤監査業務の効率化、監査精度の向上及び調剤過誤防止に取り組めます。システムを活用することで薬剤師の監査業務に係る負担を軽減し、安全で質の高い調剤体制を構築するとともに、服薬指導や在宅業務などの対人業務へより多くの時間を充てられる環境を整備します。

さらに、両店舗においてシステム導入に伴う教育・研修を実施し、職員の ICT 活用能力の向上及び業務の標準化を推進するとともに、生産性向上による労働環境の改善と持続的な質上げの実現を目指します。

e. 健康経営に関する取組

当社は、医療 DX の推進による業務効率化を通じて従業員の負担軽減に取り組めます。事務作業時間の削減や時間外労働の削減を図ることで働きやすい職場環境を整備し、生産性向上によって得られた成果を従業員の処遇改善及び持続的な質上げにつなげます。

f. BCP/事業継続

当社は、災害や感染症流行等の緊急時においても地域住民への医薬品供給を継続できるよう、システムデータの適切な管理及びバックアップ体制の整備を行うとともに、事業継続計画（BCP）の継続的な見直しに取り組めます。また、システム事業者及び医薬品供給事業者との連携を強化し、安定した薬局運営体制の維持に努めます。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣

行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

当社は、医療 DX の推進による業務効率化と医療安全の向上を図るとともに、生産性向上によって得られた成果を従業員の処遇改善及び持続的な賃上げにつなげます。また、医薬品卸売業者、システムベンダーその他の取引先との信頼関係を大切に、適正な取引慣行の推進及び人材育成に取り組むことで、サプライチェーン全体の持続的な発展と地域医療の向上に貢献できるよう、共存共栄の理念に基づく事業活動を継続します。

2026年8月6日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

有限会社メディチ

企 業 名

代表取締役 小川 長広

役職・氏名（代表権を有する者）

（備考）

- ・本宣言は、（公財）全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。